



ため池 ハザードマップ

大池・中池 ・妻池・小屋谷池

瀬戸内市

ため池ハザードマップとは

近年、局地的な大雨や大規模な地震の発生などによりため池の被害が各地で発生しています。ため池が決壊した場合に迅速かつ安全に避難する参考資料として地図化されたものです。

浸水の深さ

浸水深	浸水状況
2m以上	2.0m以上—1階軒下まで浸水する
1m～2m未満	1.0～2.0m—大人の膝がつかる
50cm～1m未満	0.5～1.0m—大人の膝がつかる
50cm未満	0.5m—子どもの足がつかる
20cm未満	

凡例

← 避難方向 - - - 洪水到達時間

🏠 避難所 ■ ため池

避難時の心得

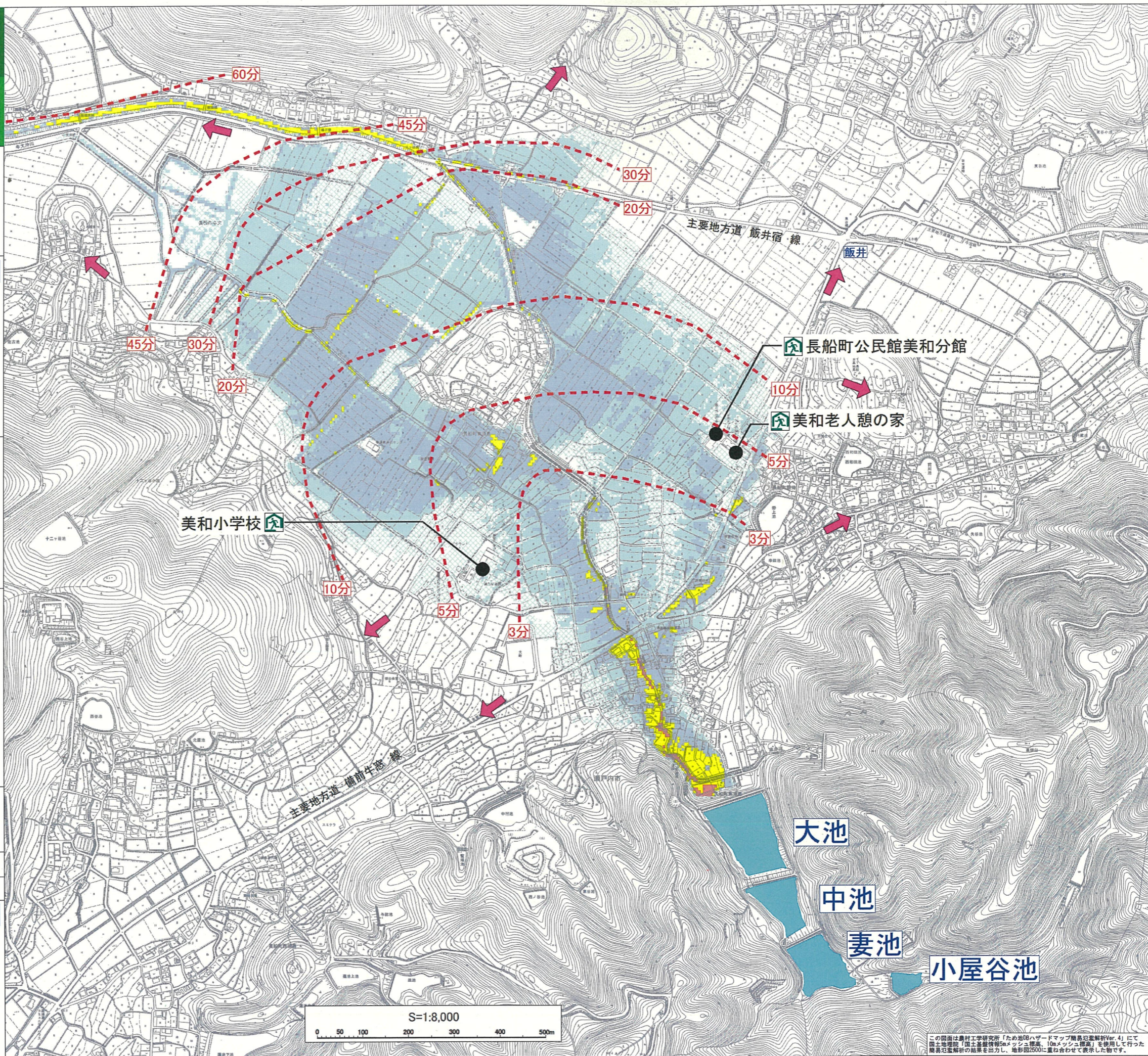
- ため池が決壊する恐れがあるときはまず高い場所へ避難し、安全を確認した後に避難所へ移動する。
- 避難する際は、川沿い、ため池の下流など危険な場所は避けて避難をおこなう。
- 要配慮者(高齢者や障害者、妊産婦等)が近所にいる場合、お互いに助け合いながら避難するようにしましょう。

緊急連絡先

	瀬戸内市役所(代表)	0869-22-1111
	瀬戸内市役所(建設課)	0869-22-2099
	瀬戸内警察署 長船交番	0869-26-2130
	瀬戸内消防署長船分駐所	0869-26-4311

避難場所一覧

- ・長船町公民館美和分館
- ・美和老人憩の家
- ・美和小学校



この図面は農林工学研究所「ため池ハザードマップ制作委員会」にて、国土院「国土基盤情報5mメッシュ標高、10mメッシュ標高」を使用して行った浸水シミュレーションの結果を出力し、地形図2500に重ね合わせて表示したものです。